

リアルタイムOS HI7000/4, HI7700/4 およびHI7750/4 ご使用上のお願い

SuperHファミリ用リアルタイムOS HI7000/4, HI7700/4およびHI7750/4の注意事項 を連絡します。

- タスクのTA_COP0, TA_COP1およびTA_COP2属性に関する注意事項

1. 該当製品

- (1) HI7000/4 V1.00r1 ~ V.2.02 Release 05
(SH-1, SH-2, SH2-DSP, SH-2Aおよび SH2A-FPU コア用)
- (2) HI7700/4 V1.00r1 ~ V.2.03 Release 03
(SH-3, SH3-DSPおよび SH4AL-DSPコア用)
- (3) HI7750/4 V1.00r1 ~ V.2.02 Release 05
(SH-4および SH-4Aコア用)

2. 内容

TA_COP0, TA_COP1またはTA_COP2属性が指定されたタスクに関し、それぞれ以下のレジスタ値が不正な値に書き換えられる場合があります。

- (1) HI7000/4
TA_COP0属性 : DSP
TA_COP1属性 : FPU
- (2) HI7700/4
TA_COP0属性 : DSP
- (3) HI7750/4
TA_COP1属性 : FPU(レジスタバンク0)
TA_COP2属性 : FPU(レジスタバンク1)

3. 発生条件

以下の(1)、(2)および(3)、または(1)、(2)および(4)に該当する場合に発生する可能性があります。

- (1) TA_COP0, TA_COP1, TA_COP2の少なくとも一つの属性が指定されている

タスクが存在する。

- (2) (1)項のタスクは、ext_tskサービスコールの呼び出し、またはタスク開始関数からのリターンによって終了する。
- (3) (1)項のタスクの、タスクの起動要求キューイング数が1以上になる使い方をしている。
- (4) 割込みハンドラまたはタイムイベントハンドラから、(1)項のタスクを起動(iact_tskまたはista_tskサービスコールを発行)している。

4. 解決策

本問題は、10月1日リリースの以下のバージョンで改修しました。

- (1) HI7000/4 V.2.02 Release 06
- (2) HI7700/4 V.2.03 Release 04
- (3) HI7750/4 V.2.02 Release 06

上記バージョンへのアップデート方法は、以下の10月1日発行RENESAS TOOL NEWS 資料番号 091001/tn7 を参照ください。

ただし、HI7000/4、HI7700/4およびHI7750/4は、V.1からのアップデートはできません。V.1をお持ちの場合は、最新版の購入をご検討ください。

資料番号 091001/tn7は、以下のURLでも参照できます。(10月5日から公開予定)

<http://tool-support.renesas.com/jpn/toolnews/091001/tn7.htm>

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。